令和6年度事業計画

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1 基本方針

数年に亘ったコロナ禍の収束から間もなく1年が経過する中、株価上昇、インバウンド等 現状回復の期待が持てる分野はあるものの、依然、世界情勢の更なる悪化や物価高騰により 社会生活全般への影響は未だ回復には程遠い状況である。

このような中、令和6年度の協会では、既存の首都圏アンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」の年度内閉店という大きな試練に向き合うこととなった。開設から19年間、宮城県産品をご愛顧いただいたお客様並びに販路拡大を共に推進してきた県内生産者や事業者の皆様の期待を背負って後継店舗による販売及びアンテナ機能の継続を検討することとした。

実現には様々な困難が伴うことは承知のうえで、これまで培ってきた宮城県との密接な連携を図りながら本県の発信、PR活動に尽力していくこととし、事業実績の拡大が期待できる物産展事業を柱として刷新した「カタログギフト」並びに店舗外販による収益を基盤に事業展開を図っていくものである。

なお、事業の詳細は次のとおりである。

2 公益目的事業

(1) 県産品情報発信・販路開拓事業

① 首都圏アンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」の運営

東京池袋において、国内外に向けた宮城県産品や観光・イベント情報の受発信を行い、 販路開拓とともに地場産業の育成及び活性化を図る。(令和6年11月閉店予定)

- (イ) アンテナショップ機能(物産・観光)の整備
- (ロ) 首都圏消費者ニーズ等の把握と情報のフィードバック
- (ハ) 店舗内外における県産品の販売拡大の強化
- (二) 県内市町村、団体、生産者等の販売支援
- (ホ) 運営委員会、販売品目選定委員会の開催
- (へ) 後継店舗の調査及び計画等

② 県産品販路拡大サポート事業

卸販売会社を中心とした県産品の取引拡大を目的とした専門の営業スタッフを配置。 県内事業者の営業活動をサポートし、商社的な役割を担っていく。また、県内事業者の 事業承継に係る課題等をサポートし、県産品の存続と販売維持に寄与する。

③ 県産品の展示事業

宮城県庁舎・仙台合同庁舎内等に展示し、広く紹介宣伝の場として活用する。

④ 県産品愛用運動の展開

本県産品の魅力を県民に再認識していただくよう紹介宣伝を実施するとともに、学会等の来県者に向けた県産品のPR及び販売促進活動を実施する。

⑤ 伝統的工芸品等の普及活動

伝統的工芸品を広く国内外の方に知っていただくため、展示販売会やEC販売の機会を提供する。

⑥ マスメディアの活用による県産品情報発信

全国のテレビ局等との連携により、県産品の魅力をより多くの消費者に訴求していく ために、取材・ロケ・配信等に関して全面的に協力することで多角的に県産品の情報 発信を実施する。

⑦ 会報誌の作成事業

会報誌「みやぎ SUN」を作成し、会員へ向け活動報告及び情報を提供する。

⑧ 観光連動型県産品販路拡大及びインバウンド対策

観光資源としての地場産品を観光事業と連携を図りながら広く国内外に訴求して誘客を図る。外国語案内付きの県産品動画を配信する等、外国人に向けたPR活動を継続的に実施していく。

(2) 生産者育成事業

① 優秀技能者に対する表彰事業

県産品の生産に従事する優秀な技能者を表彰し、技能水準の向上と勤務意欲の高揚並 びに後継者の育成を図る。また、国及び県の卓越技能者表彰等への推薦も積極的に行っ ていく。

② 県産品販売促進講演会の開催

商品開発、販売促進、人材育成、経営施策等に役立つ講演会等を開催し、県内生産者・ 販売者等のスキルアップを図る。

③ 産地等育成支援事業

県内地場産業振興協議会・地区物産協会等が行う商品開発、デザイン開発、人材育成、 需要開拓等事業に対し補助金を交付するほか、産地との連携を図り事業をサポートす る。

④ 会員間連携強化事業

各会員が持つ販路や技術、課題等の情報交換を行う機会を創出することで、新たな事業 展開や商品開発等のサポートを行う。

⑤ 情報発信事業

県や関係機関から出される各種事業や助成金等の紹介や、催事等販売機会のご案内等、 会員に有益な情報をメール配信により提供する。

3 収益目的事業

(1) 物産展事業(収益事業1)

① 宮城県の物産と観光展実行委員会への参画

宮城県の物産と観光展

- (イ) 横 浜 そごう横浜店 令和6年4月2日~8日
- (口) 東京 東武百貨店池袋店 令和6年6月26日~7月1日
- (ハ) 広島 そごう広島店 令和6年11月23日~12月2日
- (二) 名古屋 名鉄百貨店
- (ホ) 千 葉 そごう千葉店

② 県内外百貨店等における物産展の開催・参画

- (イ) 事務局並びに各出張所における物産展(WEB物産展含む)等の開催・参画
- (ロ) 小規模催事を最大限に活用した販路拡大
- (ハ) 各種開催イベントへの参画

(2) 販売事業(収益事業2)

① EC事業の取り組み

- (イ) 自社ECサイトの企画・運営を充実することで販売拡大を図る。
- (ロ) 仙台放送と共同運営を行っている地産地消市場「仙臺いろは」ECサイトの商 品企画等を充実するとともに県内地域商品を掘り起こすことで売上拡大を図る。
- (ハ) 協会独自の県産品販売ツール「MIYAGI GIFT SELECTION 物と産地35 vol.1」(カタログギフト) による県産品取引の拡充を図る。

② 卸販売の強化

会員事業者との連携並びに商品掘り起こしの強化を図り、協会の持っている大手卸会 社等の取引口座を活用して、会員事業者の取引の拡大を図る。

③ 法人向け営業の強化

法人の大口取引獲得に向け、県産品を取り扱う商社機能を活用した協会オリジナル セット商品の考案等、独自の企画、提案を中心とした営業推進を図る。

(3) アンテナショップにおける飲食店事業(収益事業3)

宮城ふるさとプラザ内のイートインコーナーでの飲食物の提供並びに販売。(令和6年11月閉店予定)

4 法人事業(事務局運営)

定時総会、理事会等の会議開催をはじめ、各委員会等が提案する事業の取りまとめ等事務局 運営に関する事業を行う。

(1) 会員の加入促進

安定した組織運営を図るため、会員加入を働きかける。

(2) 会議の開催

総会、役員会等の開催。

収支予算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

公益社団法人宮城県物産振興協会

(単位:円)

			(単位:円)
科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1) 経常収益			
	10.000.000	44 000 000	440.000
受取会費	12, 300, 000	11, 860, 000	440, 000
第1種会員会費収入	7, 500, 000	7, 140, 000	360, 000
第2種会員会費収入	3, 560, 000	3, 560, 000	0
第3種会員会費収入	1, 240, 000	1, 160, 000	80,000
事業収益	568, 325, 000	672, 600, 000	△ 104, 275, 000
販売事業収益	530, 000, 000	637, 500, 000	△ 101, 210, 000 △ 107, 500, 000
物産展手数料収益	37, 000, 000	33, 850, 000	3, 150, 000
物産展参加料収益	1, 325, 000	1, 250, 000	75, 000
受取補助金等	21, 500, 000	12,000,000	9, 500, 000
受取補助金	12, 500, 000	0	12, 500, 000
受取委託金	9, 000, 000	12, 000, 000	△ 3,000,000
受取負担金	3, 330, 000	3, 940, 000	△ 610,000
分担金	760, 000	700, 000	60, 000
受取手数料	500, 000	0	500, 000
受取店舗管理負担金	2, 070, 000	3, 240, 000	\triangle 1, 170, 000
維収益	145, 000	1, 000	144, 000
			· ·
受取利息	100	100	0
雑収益	144, 900	900	144, 000
経常収益計	605, 600, 000	700, 401, 000	△ 94, 801, 000
(2) 経常費用			
事業費	597, 572, 300	686, 630, 700	△ 89, 058, 400
			△ 00,000,400
役員報酬	3, 330, 000	3, 330, 000	
給料手当	87, 945, 000	83, 865, 000	4, 080, 000
退職給付費用	2, 944, 000	3, 996, 000	\triangle 1, 052, 000
福利厚生費	14, 455, 500	13, 597, 500	858, 000
仕入	421, 850, 000	516, 170, 000	△ 94, 320, 000
包装材料費	950, 000	1, 020, 000	△ 70,000
	· ·		
消耗品費	1, 415, 000	1, 626, 000	△ 211,000
旅費交通費	1, 269, 000	1, 569, 000	△ 300,000
光熱水費	5, 500, 000	6, 500, 000	△ 1,000,000
借損料	1, 904, 000	1, 910, 000	△ 6,000
共益費	1, 000, 000	1, 000, 000	
			1 200 000
修繕費	108, 000	374, 000	△ 266,000
賃借料	10, 042, 700	2, 042, 700	8, 000, 000
印刷製本費	32,000	32,000	0
教育研修費	66,000	10,000	56, 000
交際接待費	21,000	21, 000	0
	,	,	220,000
会議費	270, 000	50, 000	220, 000
通信運搬費	3, 080, 000	3, 090, 000	△ 10,000
減価償却費	4, 350, 105	3, 037, 457	1, 312, 648
支払保険料	377, 000	377,000	0
保守料	788, 000	922, 000	△ 134,000
	346, 400	520, 000	
警備費	· ·	The state of the s	△ 173, 600
清掃費	1, 840, 000	2, 750, 000	△ 910, 000
運営費	1, 250, 000	1, 530, 000	△ 280,000
販売促進費	1, 400, 000	1, 750, 000	△ 350,000
広告宣伝費	1, 548, 000	3, 359, 000	△ 1,811,000
技能者表彰費	75, 000	75, 000	
	· ·	The state of the s	\ E 900 €99
支払負担金	18, 557, 728	23, 846, 411	△ 5, 288, 683
産地等育成強化費	300, 000	300, 000	0
教育情報費	30,000	30,000	0
調査研究費	60,000	50,000	10,000
報償費	880,000	832, 000	48, 000
支払手数料	7, 432, 100	6, 923, 200	508, 900
			· ·
租税公課	140, 000	110, 000	30, 000
支払利息	2, 000, 000	0	2, 000, 000
雑費	15, 767	15, 432	335
管理費	6, 157, 700	6, 101, 300	56, 400
			50, 400
役員報酬	1, 110, 000	1, 110, 000	7
給料手当	3, 010, 000	2, 939, 000	71,000
退職給付費用	277, 000	421,000	△ 144, 000
福利厚生費	679, 500	666, 500	13, 000
消耗品費	23, 000	23, 000	,
旅費交通費	86,000	61,000	25, 000
	· ·	The state of the s	
修繕費	2,000	6, 000	△ 4,000
印刷製本費	220, 000	100,000	120, 000

科目	予算額	前年度予算額	増減
交際接待費	90,000	90,000	0
会議費	332,000	332,000	0
通信運搬費	60,000	60,000	0
報償費	220,000	208,000	12,000
支払手数料	46, 200	82, 800	△ 36,600
雑費	2,000	2,000	0
経常費用計	603, 730, 000	692, 732, 000	△ 89, 002, 000
評価損益等調整前当期経常増減額	1, 870, 000	7, 669, 000	\triangle 5, 799, 000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1, 870, 000	7, 669, 000	△ 5, 799, 000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1, 870, 000	7, 669, 000	△ 5,799,000
法人税、住民税及び事業税	142,000	1, 000, 000	△ 858,000
当期一般正味財産増減額	1, 728, 000	6, 669, 000	△ 4,941,000
一般正味財産期首残高	△ 1,728,000	△ 6,669,000	4, 941, 000
一般正味財産期末残高	0	0	0
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	0	0	0

収支予算書内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

公益社団法人官城界物産振興協会 (単位:円)

公益社団法人宮城県物産振興協会	収益事業等会計					(単位:円)		
科目	公益目的事業会計	収1 物産展	収2 物販事業	収3 飲食店事業	小計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部								
1.経常増減の部								
(1) 経常収益 受取会費	6, 150, 000	0	0	0	0	6, 150, 000		12, 300, 000
第1種会員会費収入	3, 750, 000	0	0	0	0	3, 750, 000		7, 500, 000
第2種会員会費収入	1, 780, 000	0	0	0	0	1, 780, 000		3, 560, 000
第3種会員会費収入	620,000	0	0	0	0	620, 000		1, 240, 000
事業収益	340, 000, 000	38, 325, 000	140, 000, 000	50, 000, 000		0		568, 325, 000
販売事業収益 物産展手数料収益	340, 000, 000	37, 000, 000	140, 000, 000	50, 000, 000	190, 000, 000 37, 000, 000	0		530, 000, 000 37, 000, 000
物產展参加料収益	ŏ	1, 325, 000	0	0	1, 325, 000	0		1, 325, 000
受取補助金等	21, 500, 000	1, 020, 000	0	0	0	0		21, 500, 000
受取補助金	12, 500, 000	0	0	0	0	0		12, 500, 000
受取委託金	9, 000, 000	0	0	0	0	0		9, 000, 000
受取負担金	2, 146, 000	842,000	342, 000	0	1, 184, 000	0		3, 330, 000
分担金 受取手数料	76, 000	342, 000 500, 000	342,000	0	684, 000 500, 000	0		760, 000 500, 000
受取占舗管理負担金	2, 070, 000	500,000	0	0	500,000	0		2, 070, 000
維収益	145, 000	0	0	0	0	0		145, 000
受取利息	100	0	0	0	0	0		100
雑収益	144, 900	0	0	0	0	0		144, 900
経常収益計 (2)経常費用	369, 941, 000	39, 167, 000	140, 342, 000	50, 000, 000	229, 509, 000	6, 150, 000		605, 600, 000
事業費	379, 982, 757	33, 752, 102	135, 916, 531	47, 920, 910	217, 589, 543	0		597, 572, 300
役員報酬	1, 998, 000	888, 000	0	444, 000	1, 332, 000	0		3, 330, 000
給料手当	58, 006, 000	17, 985, 000	10, 265, 000	1, 689, 000	29, 939, 000	0		87, 945, 000
退職給付費用	1, 538, 000	848, 000	450, 000	108, 000	1, 406, 000	0		2, 944, 000
福利厚生費 仕入	9, 254, 700 258, 400, 000	3, 135, 400	1, 708, 400 119, 950, 000	357, 000 43, 500, 000	5, 200, 800 163, 450, 000	0		14, 455, 500 421, 850, 000
包装材料費	900, 000	0	50,000	45, 500, 000	50,000	0		950, 000
消耗品費	1, 258, 200	88, 080	68, 720	0	156, 800	0		1, 415, 000
旅費交通費	674, 800	458, 800	121,000	14, 400	594, 200	0		1, 269, 000
光熱水費	5, 500, 000	0	0	0	0	0		5, 500, 000
借損料 共益費	1, 447, 610 600, 000	174, 624 240, 000	152, 416 160, 000	129, 350	456, 390 400, 000	0		1, 904, 000 1, 000, 000
修繕費	104,000	2,400	1,600	0	4,000	0		1,000,000
賃借料	9, 225, 620	490, 248	326, 832	0	817, 080	0		10, 042, 700
印刷製本費	26, 000	3,600	2, 400	0	6,000	0		32,000
教育研修費	39, 600	15, 840	10, 560	0	26, 400	0		66, 000
交際接待費	5, 000 260, 000	10,000	6, 000	0	16,000	0		21, 000 270, 000
会議費 通信運搬費	2, 596, 400	10, 000 250, 560	233, 040	0	10, 000 483, 600	0		3, 080, 000
減価償却費	3, 937, 104	112, 902	13, 683	286, 416	413, 001	0		4, 350, 105
支払保険料	256, 600	67, 240	20, 160	33, 000	120, 400	0		377,000
保守料	745, 600	25, 440	16, 960	0	42, 400	0		788, 000
警備費	346, 400	0	0	0	0	0		346, 400
清掃費 運営費	1, 840, 000 200, 000	450, 000	600,000	0	1, 050, 000	0		1, 840, 000 1, 250, 000
販売促進費	1, 350, 000	50,000	000,000	0	50,000	0		1, 400, 000
広告宣伝費	750, 000	0	798, 000	0	798, 000	0		1, 548, 000
技能者表彰費	75, 000	0	0	0	0	0		75, 000
支払負担金	9, 925, 256	7, 272, 728	0	1, 359, 744	8, 632, 472	0		18, 557, 728
産地等育成強化費 教育情報費	300, 000	0	0	0	0	0		300, 000 30, 000
教育情報費 調査研究費	30, 000 60, 000	0	0	0	0	0		60,000
報償費	660,000	110, 000	110,000	0	220,000	0		880, 000
支払手数料	5, 527, 100	1, 053, 240	851, 760	0	1, 905, 000	0		7, 432, 100
租税公課	130, 000	10,000	0	0	10,000	0		140, 000
支払利息	2,000,000	0	0	0	0	0		2, 000, 000
雑費	15, 767	0	0	0	0	0		15, 767

		収益事業等会計						
科目	公益目的事業会計	収1 物産展	収2 物販事業	収3 飲食店事業	小計	法人会計	内部取引等消去	合計
管理費	0	0	0	0	0	6, 157, 700		6, 157, 700
役員報酬	0	0	0	0	0	1, 110, 000		1, 110, 000
給料手当	0	0	0	0	0	3, 010, 000		3, 010, 000
退職給付費用	0	0	0	0	0	277, 000		277, 000
福利厚生費	0	0	0	0	0	679, 500		679, 500
消耗品費	0	0	0	0	0	23, 000		23, 000
旅費交通費	0	0	0	0	0	86, 000		86, 000
修繕費	0	0	0	0	0	2,000		2,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	220, 000		220, 000
交際接待費	0	0	0	0	0	90,000		90,000
会議費 通信運搬費	0	0	0	0	0	332, 000		332, 000
	0	0	0	0	0	60,000		60,000
報償費	0	0	0	0	0	220, 000		220, 000
支払手数料	0	0	0	0	0	46, 200 2, 000		46, 200 2, 000
維費 経営費用計	379, 982, 757	33, 752, 102	135, 916, 531	47, 920, 910	217, 589, 543	2, 000 6, 157, 700		603, 730, 000
	∆ 10, 041, 757			2, 079, 090				
評価損益等調整前当期経常増減額 評価損益等計	△ 10,041,757	5, 414, 898	4, 425, 469	2,079,090	11, 919, 457	△ 7,700		1, 870, 000
評価損益等計 当期経常増減額	0 0 10 041 757	5, 414, 898	4, 425, 469	2, 079, 090	11, 919, 457	0 △ 7,700		1, 870, 000
三別経吊墳(M) 2. 経常外増減の部	△ 10,041,757	5, 414, 898	4, 425, 469	2, 079, 090	11, 919, 457	△ 1,100		1,870,000
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	Ü	0		Ü
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 10, 041, 757	5, 414, 898	4, 425, 469	2, 079, 090	11, 919, 457	△ 7,700		1, 870, 000
他会計振替額	9, 677, 301	5, 414, 696 △ 5, 067, 099	△ 3, 024, 914	△ 1, 585, 288	△ 9, 677, 301	△ 1,100		1, 370, 000
税引前当期一般正味財産増減額	5, 677, 301 △ 364, 456	347, 799	1, 400, 555	493, 802	2, 242, 156	△ 7,700		1, 870, 000
法人税、住民税及び事業税	△ 304, 430	142, 000	1, 400, 555	495, 802	142, 000	△ 1,100		142,000
当期一般正味財産増減額	△ 364, 456	205, 799	1, 400, 555	493, 802	2, 100, 156	△ 7,700		1,728,000
一般正味財産期首残高	△ 97, 228, 000	54, 400, 000	26, 500, 000	17, 000, 000	97, 900, 000	△ 2, 400, 000		△ 1, 728, 000
一般正味財産期末残高	△ 97, 592, 456	54, 605, 799	27, 900, 555	17, 493, 802	100, 000, 156	△ 2, 407, 700		2 1,120,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部	△ 01, 002, 100	01, 000, 100	21, 300, 300	11, 130, 002	100, 000, 100	2, 101, 100		Ŭ
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0		0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 97, 592, 456	54, 605, 799	27, 900, 555	17, 493, 802	100, 000, 156	△ 2, 407, 700		0